



齋藤 功先生近影

斎藤 功先生略歴・著作目録

略 歴

1942年12月6日	群馬県新田郡に生まれる
1961年 3月	群馬県立太田高等学校卒業
1961年 4月	東京教育大学理学部地学科地理学専攻入学
1965年 3月	同上卒業
1965年 4月	東京教育大学理学研究科修士課程地理学専攻入学
1967年 3月	同上修了
1967年 4月	東京教育大学理学研究科博士課程地理学専攻入学
1969年 5月	同上中退
1969年 5月	東京教育大学助手理学部
1971年 4月	秋田大学講師教育学部
1973年 4月	お茶の水女子大学講師文教育学部
1975年 3月	理学博士（東京教育大学）
1976年 1月	お茶の水女子大学助教授文教育学部
1981年 4月	筑波大学助教授地球科学系
1992年10月	筑波大学教授地球科学系
2004年 4月	国立大学法人筑波大学大学院生命環境科学研究科教授， 現在に至る
1998年 4月	筑波大学地球科学研究科研究科長（任期期間2000年3月まで）
2001年 4月	筑波大学自然学類長・評議員（任期期間2003年3月まで）

現在までに勤めた非常勤講師

秋田大学教育学部
 埼玉大学教養学部
 日本女子大学文学部
 千葉大学教育学部
 お茶の水女子大学文教育学部
 茨城大学教育学部
 愛媛大学法文学部
 東京大学教養学部

著作目録

1. 著書・訳書

- 1) 『農業地理学』（グレゴア著，山本正三・朝野洋一・斎藤 功共訳）. 1973年，大明堂，256頁.
- 2) 『日本のブナ帯文化』（共編；市川健夫・山本正三・斎藤 功）. 1984年，朝倉書店，307頁.
- 3) 『地球を襲う飢饉』（グンドー著，山本正三・斎藤 功共訳）. 1985年，大明堂，236頁.
- 4) 『再考 日本の森林文化』（共著；市川健夫・斎藤 功）. 1985年，日本放送出版協会，209頁.
- 5) 『東京集乳圏 その拡大・空間構造・諸相』（単著）. 1989年，古今書院，260頁.
- 6) 『地理学講座3 環境と生態』（斎藤 功・野上道男・三上岳彦共編）. 1990年，古今書院，258頁.
- 7) Geographical Perspectives on Sustainable Rural System（共編著；Sasaki, H. Saito, I. Tabayashi, A. and Morimoto, T.）. 1996年，Kaisei Publications, Tokyo, 514頁.
- 8) 『ふるさとのからし，日本のまちとむら1 山のくらし』（単著）. 1997年，小峰書店，55頁.
- 9) 『Nordeste - ブラジル北東部の風土と土地利用』（共編著；斎藤 功・松本栄次・矢ヶ崎典隆）. 大明堂，350+16頁.
- 10) 『アメリカ大平原－食糧基地の形成と持続性－』（共編著；矢ヶ崎典隆・斎藤 功・菅野峰明）. 2003年，古今書院（日本地理学会海外地域研究叢書3），219+4頁.
- 11) 『中央日本における盆地の地域性－松本盆地の文化層序－』（斎藤 功編）. 2006年，古今書院，268頁.

2. 学術論文

- 1) 大都市圏における市街地農業の生態－東京西郊小金井市の事例－（共著；尾留川正平，山本正三，佐々木 博，金藤伸泰，朝野洋一，高橋伸夫，斎藤 功）. 1967年，地学雑誌，**76**，229-256.
- 2) 幹線道路整備が農業地域に及ぼす影響－地域の動態的把握の一つの試み－（共著；有末武夫，山本正三，石井 実，奥野隆史，金藤伸泰，斎藤 功，高島伸欣）. 1968年，東京教育大学地理学研究報告，**12**，19-58.
- 3) 群馬県東南部における酪農地域の形成－東京集乳圏の拡大に関連して－（単著）. 1968年，地理学評論，**41**，623-640.
- 4) Ecology of inner-suburban agriculture in a metropolitan region.（共著；Yamamoto, S. Sasaki, H. Asano, Y. and Saito, I.）. 1970年，Japanese Cities, Association of Japanese Geographers, 85-96.
- 5) 東京集乳圏における酪農地域の空間構造（単著）. 1971年，地理学評論，**44**，271-283.
- 6) 秋田県における出稼相の変化（単著）. 1972年，秋田地理，**7**，1-8.
- 7) 福島県における牛乳産業の展開（単著）. 1974年，地理学評論，**47**，73-84.

- 8) 東京集乳圏の内部構造 (単著). 1974 年, 地理, **19** (6), 33-42.
- 9) Geographical approaches to agriculture and agricultural regions in Japan (共著; Yamamoto, S. Asano, Y. and Saito, I.). 1976 年, Geography in Japan, University of Tokyo Press, 113-142.
- 10) 南伊豆における酪農の発展と衰退 (単著). 1976 年, お茶の水女子大学人文科学紀要, **29** (2), 1-22.
- 11) 南伊豆における沿岸集落の変貌—吉佐美地区の場合— (共著; 石井英也, 齋藤 功, 内山幸久). 1977 年, 人文地理学研究 (筑波大学地球科学系), **1**, 23-41.
- 12) 赤城山北西斜面における土地利用の地域分化—高冷地農業と工芸作物地帯との境界について— (単著). 1979 年, お茶の水女子大学人文科学紀要, **32**, 1-16.
- 13) 日本におけるブナ帯農耕文化試論 (共著; 市川健夫, 齋藤 功). 1979 年, 地理, **24** (12), 84-102.
- 14) Determined Japan : farming at the pace of industry (共著; Matsui, S. Saito, I. and Yamamoto, S.). 1980 年, The Geographical Magazine, **52**, 740-746.
- 15) 栃木県ブナ帯における夏野菜栽培の発展 (単著). 1981 年, お茶の水女子大学人文科学紀要, **34**, 1-26.
- 16) 日本におけるブナ材利用の変遷 (単著). 1981 年, 地理, **26** (4), 47-59.
- 17) 日本における夏ダイコン栽培地域の展開とブナ帯 (単著). 1982 年, 人文地理学研究, **6**, 181-212.
- 18) 出島村における機械化の進展と農法の変化 (単著). 1982 年, 霞ヶ浦地域研究報告, **4**, 75-82.
- 19) Shiitake and nameko : a brief sketch of mushroom cultivation in Japan (単著). 1982 年, Annual Reports, Institute of Geoscience, University of Tsukuba, **8**, 10-15.
- 20) 東京都市圏における近郊酪農の展開と特色 (単著). 1983 年, 人文地理学研究, **7**, 157-183.
- 21) 焼畑カブとシナ布—羽越国境地帯における伝統的生業の生態地理学的研究 (単著). 1983 年, 地域調査報告, **5**, 107-119.
- 22) 東北地方におけるナメコ栽培の発展と生産地域の変動 (単著). 1983 年, 『北条 壽教授記念論文集』, 18-27.
- 23) The changes of land use and farming types in the Kushibiki reclamation settlement, northwestern part of Saitama Prefecture (共著; Saito, I. Shibusawa, F. Kikuchi, T. and Maruyama, H.). 1983 年, Annual Reports, Institute of Geoscience, University of Tsukuba, **9**, 20-25.
- 24) 台湾中央山地における温帯落葉果樹・高冷地野菜栽培の発展 (共著; 齋藤 功, 陳 憲明). 1984 年, 人文地理学研究, **8**, 141-180.
- 25) Spatial structure of dairy regions in the Tokyo metropolitan milkshed (単著). 1984 年, Science Reports of Institute of Geoscience, University of Tsukuba, **5**, 65-90.
- 26) Distribution of wasabi, an indicator crop of beech forest areas in Japan (共著; Saito, I. and Yamamoto, M.). 1984 年, Annual Reports, Institute of Geoscience, University of Tsukuba, **10**, 14-20.
- 27) 三浦半島における野菜生産の発展と農業経営 (共著; 齋藤 功, 渋谷文隆, 池田一雄). 1985 年, 人文地理学研究, **9**, 95-124.
- 28) 松本盆地南西部山形村における野菜栽培の展開と自立経営 (共著; 齋藤 功, 手塚 章). 1985 年, 地域調査報告, **7**, 13-24.
- 29) The distribution of sports facilities in the western suburbs of Tokyo (共著; Saito, I. Kanno, M. and

- Tanaka, K.). 1985 年, Annual Reports, Institute of Geoscience, University of Tsukuba, **11**, 4-9.
- 30) パライバ川中流サルガドデサンフェリックス郡における土地所有と農業経営 (共著; 斎藤 功, 矢ヶ崎典隆, エドワルトパゼラ・キースマーラー). 1986 年, 人文地理学研究, **10**, 77-106.
- 31) Agriculture and land tennure in the Salgado de São Felix along the middle reaches of the Paraíba River in Northeast Brazil (共著; Saito, I. Yagasaki, N. Pazela, E. and Muller, K.). 1986 年, Latin American Studies, **8**, 91-124.
- 32) Natural environment and land use around Petrolina-Juazeiro, central part of Northeast Brazil (共著; Yamamoto, S. Nishizawa, T. Hayashi, I. Matsumoto, E. Saito, I. Yagasaki, N. Kashiwagi, Y. and Watanabe, T.). 1986 年, Latin American Studies, **8**, 125-147.
- 33) 東京集乳圏の拡大過程 (単著). 1987 年, 人文地理学研究, **11**, 39-65.
- 34) 山形県, 尾花沢スイカの産地形成 (単著). 1987 年, 地域調査報告, **9**, 51-62.
- 35) スマトラの高原保養都市と温帯野菜 (単著). 1987 年, 地理, **32** (8), 70-74.
- 36) Zonal patterns of agricultural land use in the state of Paraíba, Northeast Brazil (共著; Saito, I. and Yagasaki, N.). 1987 年, Geographical Review of Japan, **60** (Ser. B), 66-82.
- 37) Vertical change of land use patterns in the sertão of Paraíba and Pernambuco states, Northeast Brazil (共著; Saito, I. and Maruyama, H.). 1987 年, Annual Reports, Institute of Geoscience, University of Tsukuba, **13**, 13-18.
- 38) 高冷地を活用した園芸農業の諸形態 (単著). 1988 年, 環境情報科学, **17**, 80-84.
- 39) 埼玉県北西部における酪農地域の形成と特色 (単著). 1988 年, 人文地理学研究, **12**, 25-43.
- 40) A comparative study of land use between the Campo Alegre in the sertão and sítio Açude de Pedra in the agreste, Paraíba, Northeast Brazil (共著; Saito, I. Maruyama, H. and Muller, K.). 1988 年, Latin American Studies, **10**, 77-99.
- 41) Some types of livestock ranching in São João de Cariri on the upper Paraíba valley, Northeast Brazil (共著; Saito, I. and Maruyama, H.). 1988 年, Latin American Studies, **10**, 101-120.
- 42) 猪苗代湖南部, 赤津における夏ダイコン栽培の垂直的・水平的展開 (単著). 1989 年, 地域調査報告, **11**, 59-70.
- 43) ブラジル北東部パライバ川中流域ボケロンの灌漑農業 (共著; 斎藤 功, 矢ヶ崎典隆). 1989 年, 人文地理学研究, **13**, 23-52.
- 44) ブラジル北東部テシェイラ台地の灌漑農業 (共著; 矢ヶ崎典隆, 斎藤 功, キース・マーラー). 1989 年, 横浜国立大学人文紀要, 第 I 類, **35**, 71-98.
- 45) 食習慣の地域差 (単著). 1989 年, 統計, **40** (9), 37-44.
- 46) 北スマトラ, カロ高原における観光化と温帯野菜栽培の発展 (単著). 1990 年, 人文地理学研究, **14**, 1-23.
- 47) The salinas and salt industry in Rio Grande do Norte, Northeast Brazil (共著; Saito, I. and Yagasaki, N.). 1990 年, Latin American Studies, **11**, 39-50.
- 48) Development of private sports facilities as a side business of urban farmers (共著; Saito, I. and Kanno, M.). 1990 年, Geographical Review of Japan, **63** (Ser. B), 48-59.

- 49) ブラジル北東部サンフランシスコ川中流域における灌漑農業の発展と企業的農場（共著；斎藤 功，矢ヶ崎典隆，丸山浩明）. 1991年，人文地理学研究，**15**，269-300.
- 50) やませ被害地域における花卉栽培の発展－岩手県安代町のリンドウ栽培を事例として（単著）. 1991年，地域調査報告，**13**，39-52.
- 51) ウシとヤギと小動物のいるブラジル北東部の暮らし（単著）. 1991年，地理，**36**(8)，32-39.
- 52) ブラジル北東部サンフランシスコ川中流域における農産加工業の進出と農業構造の変化（共著；斎藤 功，矢ヶ崎典隆）. 1991年，経済地理学年報，**37**，225-244.
- 53) ブラジル北東部ゴイアナ川流域における製糖工場の展開とサトウキビ集荷圏の空間組織（共著；矢ヶ崎典隆，斎藤 功）. 1992年，地理学評論，**61** (Ser. A)，17-39.
- 54) 栃木県栗山村土呂部集落における生業の変遷と資源利用の空間的变化－ブナ帯山村の一事例－（共著；斎藤 功，山本 充）. 1992年，人文地理学研究，**16**，129-147.
- 55) ブラジル北東部サンフランシスコ川中流域における日系人農業の発展とその影響（共著；矢ヶ崎典隆，斎藤 功，丸山浩明）. 1992年，横浜国立大学人文紀要，第I類，**38**，77-106.
- 56) 中学校の農繁休暇の消長と地域の変化－新発田地区を事例として－（単著）. 1993年，地域調査報告，**15**，13-22.
- 57) 筑後川中流域におけるカキ栽培の発展と貯蔵技術の革新－浮羽町を中心として－（共著；斎藤 功，林秀司）. 1993年，人文地理学研究，**17**，87-105.
- 58) Spatial changes of the forest resource use in a mountain village of the Japanese beech forest belt: the case of Dorobu in Kuriyamamura（単著）. 1993年，Les Dossiers de la Revue de Geographie Alpine，**11**，145-152.
- 59) わが国最初の高原避暑地宮ノ下と箱根－明治期を中心に－（単著）. 1994年，人文地理学研究，**18**，133-161.
- 60) 東京北郊における鉢物花卉栽培の持続的発展－鴻巣市寺谷を事例として－（単著）. 1995年，人文地理学研究，**19**，1-20.
- 61) 小中学校の農繁休暇の地域性－松本盆地を事例として－（単著）. 1995年，地域調査報告，**17**，9-19.
- 62) Drought, irrigation and changes in the sertão of Northeast Brazil(共著;Saito, I. and Yagasaki, N.). 1995年，The Fragile Tropics of Latin America, The United Nations University, 301-323.
- 63) カリフォルニア，サンホワキンバレー南部の農業的土地利用パターン－カーン郡の事例－（共著；斎藤 功，仁平尊明）. 1996年，人文地理学研究，**20**，271-290.
- 64) ブラジルの学術調査と地図（単著）. 1996年，地図情報，**16** (2)，13-15.
- 65) Changing sustainable conditions of commercial farming systems: potted flower cultivation in a settlement in the central Kanto Plain, Japan（単著）. 1996年，Geographical Perspectives on Sustainable Rural Systems, 251-261.
- 66) 尾崎脩四郎と南房絵の地域研究（単著）. 1997年，新地理，**44** (4)，1-9.
- 67) ブラジル北東部セアラ州リマカンポスの中規模水路灌漑農業（共著；斎藤 功，矢ヶ崎典隆，須山 聡）. 1997年，人文地理学研究，**21**，69-91.
- 68) 明治初期福島盆地の地域性－明治8年の『信達二郡村誌』の分析－（単著）. 1997年，地域調査報告，**19**，1-10.

- 69) ブラジル北東部の避暑地, グラバタ (共著; 斎藤 功, コーティニョ, 丸山浩明, 須山 聡). 1998年, 人文地理学研究, **22**, 1-24.
- 70) ノルデステの砂漠化 (単著). 1998年, 歴史と地理, **512**, 11-15.
- 71) ハイプレーンズにおけるフィードロットの展開と牛肉加工業の垂直的統合—カンザス州南西部を中心として— (共著; 斎藤 功, 矢ヶ崎典隆). 1998年, 地学雑誌, **107**, 674-694.
- 72) ブラジル北東部ペルナンブコ州サンタクルスドカピバリーベ市における縫製業の地域的展開 (1) —産地の形成過程と人口動態— (共著; 丸山浩明, 須山 聡, 矢ヶ崎典隆, 斎藤 功). 1999年, 金沢大学教育学部紀要, **48**, 65-78.
- 73) ブラジル北東部ペルナンブコ州サンタクルスドカピバリーベ市における縫製業の地域的展開 (2) —生産流通機構と経営事例— (共著; 丸山浩明, 須山 聡, 矢ヶ崎典隆, 斎藤 功). 1999年, 金沢大学教育学部紀要, **48**, 79-94.
- 74) アグリビジネスの展開とよみがえる大土地所有制—ブラジル北東部の海岸部セルトンにおけるカジュ栽培とメロン栽培— (共著; 斎藤 功, 矢ヶ崎典隆, 須山 聡). 1999年, 人文地理学研究, **23**, 81-103.
- 75) アメリカ合衆国ハイプレーンズにおける灌漑化と農業地域の変化—カンザス州南西部の事例— (共著; 矢ヶ崎典隆, 斎藤 功). 1999年, 新地理, **46** (4), 14-31.
- 76) 山麓集落における土地利用と生活空間の変化—福岡県朝倉町鳥集院地区を事例として— (共著; 中村昭史, 山下亜紀郎, 脇田政人, 飯田康紀, 林 秀司, 斎藤 功). 1999年, 地域調査報告, **21**, 1-11.
- 77) The regional relationship between racehorse stables and horticultural farming in the Tokyo Metropolitan Area - the role of horse manure from a racehorse training center (共著; Morimoto, T. and Saito, I.). 1999年, Science Reports of Institute of Geoscience, University of Tsukuba, **20**, 53-63.
- 78) カンザス州サンドヒルズにおける土地所有と土地利用の変化 (共著; 斎藤 功, 矢ヶ崎典隆, 二村太郎). 1999年, 人文地理, **51**, 457-476.
- 79) Change of crop combination regions and land use in Kansas High Plains (共著; Saito, I. Yagasaki, N. Nihei, T. Hirai, M. and Futamura, T.). 2000年, Science Reports of Institute of Geoscience, University of Tsukuba, **21**, 107-129.
- 80) 法人化に向けて (共著; 小池一之, 米倉伸之, 斎藤 功). 2000年, 地理学評論 (日本地理学会 75年史特集号), **73**, 302-304.
- 81) カンザス州南西部ハスケル郡における穀作農業の展開と借地農 (共著; 斎藤 功, 仁平尊明, 二村太郎). 2000年, 人文地理学研究, **24**, 99-129.
- 82) ハイプレーンズにおける企業の養豚業の新展開—シーボードファームズ社を中心として— (共著; 斎藤 功, 矢ヶ崎典隆, 仁平尊明). 2000年, 経済地理学年報, **46**, 77-97.
- 83) ハイプレーンズにおける環境保全政策 CRP の展開—カンザス州西部カーニー郡を中心として— (共著; 仁平尊明, 二村太郎, 斎藤 功). 2000年, 季刊地理学, **52**, 251-271.
- 84) 安曇野における水田集落の土地利用と兼業化—北穂高町青木花見集落を事例として— (共著; 松原真裕, 市村絵理, 姜 桂和, 斎藤 功). 2001年, 地域調査報告, **23**, 65-78.
- 85) 茨城県南部へのつまみ菜の伝播と契約栽培—近郊農業の転移現象— (共著; 斎藤 功, 佐々木緑, 大森祐美). 2001年, 人文地理学研究, **25**, 103-123.
- 86) テキサス州パンハンドル地方における大牧場経営と畜産業—カナディアン川流域を中心として— (共

著；斎藤 功，矢ヶ崎典隆). 2001年，地学雑誌，**110**，293-313.

- 87) カリフォルニア州におけるグレインエレベーターの地域的展開と垂直的統合（共著；斎藤 功，仁平尊明，二村太郎）. 2001年，地理学評論，**74** (Ser. A)，661-668.
- 88) カリフォルニア州インペリアルバレーにおけるフィードロットの展開と地域連関（共著；斎藤 功，佐々木緑，新藤多恵子）. 2003年，人文地理学研究，**27**，171-202.
- 89) 製糸都市須坂における歴史的景観の保全（共著；大橋智美，和泉貴士，小田宏信，斎藤 功）. 2003年，地域調査報告，**25**，47-70.
- 90) 明治・大正期の軽井沢における高原避暑地の形成と別荘所有者の変遷（共著；佐藤大祐，斎藤 功）. 2004年，歴史地理学，**46** (3)，1-20.
- 91) カリフォルニア州チュラーレ郡における工業的酪農の展開と地域連関（単著）. 2004年，地理学評論，**77**，734-759.
- 92) 下諏訪における工業的土地利用の文化層序（共著；斎藤 功，呉羽正昭，藤田和史）. 2005年，地域研究年報，**27**，1-18.
- 93) サリナスバレーにおける野菜栽培とサラダ加工会社の広域的展開（共著；斎藤 功，矢ヶ崎典隆）. 2005年，地学雑誌，**114**，525-548.
- 94) カリフォルニアにおける大規模酪農家の立地移動（単著）. 2006年，地理学評論，**79**，53-81.
- 95) カリフォルニア州カーン郡への大規模酪農の流入と進出形態（単著）. 2006年，人文地理学研究，**30**，11-39.

3. 分担執筆

- 1) 北伊豆農村の近代化（単著）. 1972年，『日本地誌 11 巻』（二宮書店），611-614.
- 2) 農山村の出稼ぎ（単著）. 1975年，『日本地誌 3 巻』（二宮書店），603-607.
- 3) 牧畜（単著）1977年，伊藤郷平・浮田典良・山本正三編『経済地理 I』（大明堂），250-276.
- 4) 吉佐美ー下田の発達に伴う集落の変貌（共著；石井英也，斎藤 功，内山幸久）. 1978年，尾留川正平編『沿岸集落の生態』（二宮書店），86-98.
- 5) 南伊豆における酪農の変遷（単著）. 1978年，尾留川正平編『沿岸集落の生態』（二宮書店），184-193.
- 6) 武蔵野の都市化と農村（共著；斎藤 功，吉田晶子）. 1978年，高野史男・山本正三・正井泰夫編『日本の生活風土 II』（朝倉書店），87-107.
- 7) 北関東の産業とくらし（単著）. 1979年，『関東地方』（学習研究社），94-124.
- 8) 生物資源（単訳著）. 1980年，『資源大地図』（小学館），89-123.
- 9) 関東の近郊農業と水産業（共著；山本正三，斎藤 功）. 1980年，『日本地誌 1 巻』（二宮書店），378-388.
- 10) 地域の資料・史料の活用方法（単著）. 1981年，『社会の主体的協力的授業』（ギョウセイ），278-286.

- 11) 農業的土地利用の垂直分化 (単著). 1981年, 脇田武光編『産業の地域的分析』(大明堂), 25-41.
- 12) 栃木県ブナ帯における夏野菜栽培の発展 (単著). 1981年, 大塚・筑波人文地理研究会編『高度成長期の地域変容』(古今書院), 94-116.
- 13) ブナ材利用の変遷. 1985年, 梅原 猛ほか著『ブナ帯文化』(思索社), 185-199.
- 14) 温海カブの焼畑栽培と生産地域の拡大 (単著). 1986年, 上野福男編『日本の山村と地理学』(農林統計協会), 55-74.
- 15) 地域区分と土地利用 (共著; 山本正三, 斎藤 功). 1986年, 『関東地方』(大明堂), 188-200.
- 16) 東北地方の農村空間 (共著; 斎藤 功, 齊藤一彰). 1987年, 山本正三・北林吉弘・田林 明編『日本の農村空間』(古今書院), 68-77.
- 17) 関東地方の農村空間 (共著; 山本正三, 斎藤 功, 田林 明). 1987年, 山本正三・北林吉弘・田林 明編『日本の農村空間』(古今書院), 78-95.
- 18) 大都市圏の近郊農村 (共著; 斎藤 功, 菅野峰明, 吉田晶子). 1987年, 山本正三・北林吉弘・田林 明編『日本の農村空間』(古今書院), 178-195.
- 19) 地域分化 (単著). 1988年, 中村和郎・高橋伸夫編『地理学への招待』(古今書院), 89-107.
- 20) 村落での野外観察 (単著). 1988年, 中村和郎・高橋伸夫編『地理学への招待』(古今書院), 132-145.
- 21) 環境論の系譜と環境の観方 (単著). 1990年, 斎藤 功・野上道男・三上岳彦編『環境と生態』(古今書院), 1-18.
- 22) 熱帯の避暑集落と温帯野菜栽培 (単著). 1990年, 斎藤 功・野上道男・三上岳彦編『環境と生態』(古今書院), 215-233.
- 23) 関東地方の農村空間 (共著; 山本正三, 田林 明, 斎藤 功). 1991年, 山本正三編『首都圏の空間構造』(古今書院), 31-40.
- 24) 三浦半島における野菜生産の発展と中郊農業地帯 (共著; 斎藤 功, 渋谷文隆, 池田一雄). 1991年, 山本正三編『首都圏の空間構造』(古今書院), 190-199.
- 25) 外国人によるブナ帯風土の発見ー軽井沢以前の避暑地の一コマー (単著). 1991年, 市川健夫編『日本の風土と文化』(古今書院), 164-179.
- 26) 暖地農業・農事歴 (単著). 1992年, 日本生気象学会編『生気象学の事典』(朝倉書店), 390-393.
- 27) ラテンアメリカにおける地域研究法 (単著). 1997年, 藤原健藏編『地域研究法』(朝倉書店), 131-156.
- 28) アメリカの畜産動向と畜産研究 (単著). 2003年, 高橋伸夫編『21世紀の人文地理学の展望』(古今書院), 607-618.

4. その他

- 1) 1973年度科学研究費『東京集乳圏の拡大と酪農地域の形成』(代表). 奨励研究A研究実績報告書(878066), 3頁.

- 2) 学会展望 (農牧林業) (単著). 1975 年, 人文地理, **27**, 309-313.
- 3) 高冷地農業と農山村工芸作物地帯の境界について (単著). 1976 年, 1974・75 年度科学研究費『巨大都市化に伴う空間生態の変容に関する研究』総合研究 (A) 報告書 (938023, 038009) (代表山本正三), 151-162.
- 4) シンガポールの風土と社会 (1・2) (共著; 山本正三, 斎藤 功). 1977 年, 地理月報, **41**, 238, 242.
- 5) 大学から見た入試の背景 (単著). 1979 年, マンスリーアプローチ, **36** (1-4), **37** (1-4).
- 6) 1979 年度科学研究費『イチゴ苗の山上げ栽培とイチゴ産地の形成』(代表). 一般研究 C 研究成果報告書 (458099), 1 頁.
- 7) 書評: 鈴木秀夫・久保幸夫『日本の食生活』朝倉書店, 1981 年. 地域, **6**, 134-135.
- 8) 帝釈山周辺におけるサンショウウオ漁について (単著). 1981 年, 1979・80 年度科学研究費『ブナ帯における生活文化の生態地理学的研究』総合研究 A 報告書 (438029) (代表市川健夫), 173-178.
- 9) 1981 年度科学研究費『ナメコとシイタケ - 日本における茸栽培の東西性と南北性 -』(代表). 一般研究 C 研究成果報告書 (56580164), 1 頁.
- 10) 学会展望 (第一次産業) (単著). 1982 年, 人文地理, **34**, 227-231.
- 11) 1982・83 年度科学研究費『林野利用からみた地域農業構成体の変化』(代表). 一般研究 B 研究成果報告書 (57450058), 232 頁.
- 12) 1984 年度科学研究費『わが国における山地牧場の展開と利用態様の変化』(代表). 一般研究 C 研究成果報告書 (59580145), 1 頁.
- 13) 書評: 大熊 孝『利根川治水の変遷と水害』東京大学出版会, 1982 年. 地理, **27** (2), 116-118.
- 14) 書評: 尾留川正平『砂丘の開拓と土地利用』二宮書店, 1982 年. 地理, **27** (4), 132-133.
- 15) 書評: 石田 寛『地域研究のすすめ』古今書院, 1982 年. 地理, **27** (12), 104-106.
- 16) ブナ帯山村における生業の変遷と土地・山林資源利用の空間的变化 (共著; 斎藤 功, 山本 充). 1984 年, 東北地理, **36**, 174-175.
- 17) 森林とわたしたちの生活 (単著). 1985 年, 教室の窓 (中学の技術家庭), 4-7.
- 18) 書評: 田村百代『田中啓爾と日本の近代地誌学』古今書院, 1984 年. 地理, **27** (12), 104-106.
- 19) 1986・87 年度科学研究費『ブナ帯における山菜の促成栽培に関する風土論的研究』(代表). 一般研究 C 研究成果報告書 (61580199), 127 頁.
- 20) 東京集乳圏における酪農地域の空間構造の変化 (単著). 1987 年, 昭和 60・61 年度年報 (福武学術文化振興財団), 67-70.
- 21) Irrigation farming in Boqueirão in the middle Pariba Valley, North east Brazil (共著; Saito, I. and Yagasaki, N.). 1988 年, A report of regional differentiation of changes in the ecosystems caused by changing patterns of land use and water use 1988 (Nishizawa, T. 63041024), 60-79.
- 22) Irrigation farming in Teixeira Plateau, North east Brazil (共著; Yagasaki, N. and Saito, I.). 1988 年, A report of regional differentiation of changes in the ecosystems caused by changing patterns of land use and water use 1988 (Nishizawa, T. 63041024), 80-93.
- 23) 1988・89 年度科学研究費『花き・野菜の山上げ栽培と主産地形成に関する生態地理学的研究』(代表). 一般研究 C 研究成果報告書 (63580184), 185p.

- 24) Acude irrigation and intensive farming in Paraiba, Northeast Brazil (共著; Saito, I. and Yagasaki, N.). 1990年, A report of regional differentiation of changes in the ecosystems caused by changing patterns of land use and water use 1989/90 (Nishizawa, T. 63041024), 103-111.
- 25) Irrigation projects and regional development in the middle São Francisco Valley, Northeast Brazil (共著; Saito, I. Yagasaki, N. and Maruyama, H.). 1990年, A report of regional differentiation of changes in the ecosystems caused by changing patterns of land use and water use 1989/90 (Nishizawa, T. 63041024), 113-118.
- 26) 1990・91年度科学研究費『野菜F1品種の空間的拡散に関する計量的・地域生態論的研究』(代表). 一般研究C研究成果報告書(02680190), 167頁.
- 27) 1992年度科学研究費『CA貯蔵の進展と果樹栽培地域の再編成』(代表). 一般研究C研究成果報告書(04680239), 1頁.
- 28) Industrial farming and agro-industries in the Middle São Francisco Valley, Northeast Brazil (共著; Saito, I. and Yagasaki, N.). 1992年, Technical Program Abstracts, 27th International Geographical Congress, Washington, 550-551.
- 29) Reorganization of space in the sugarcane region of Pernambuco, Northeast Brazil (共著; Yagasaki, N. and Saito, I.). 1992年, Technical Program Abstracts, 27th International Geographical Congress, Washington, 1992, 693-694.
- 30) ブラジル北東部モソロ地域の塩田と製塩(共著; 斎藤 功, 矢ヶ崎典隆). 1992年, 『西沢利栄教授退官記念論文集』筑波大学, 319-330.
- 31) 1993・94年度科学研究費『小中学校の農繁休暇からみた中央日本の地域性』(代表). 一般研究B研究成果報告書(05451135), 84頁.
- 32) 樹とくらし(1-12)(単著). 1994-95年, 国民生活, 24(4-3).
- 33) 風土と民家の地域性(1-3)(単著). 1995年, 住宅と木材, 18(10-12).
- 34) 有意義な聞き取り調査(単著). 1997年, 地理, 42(4), 38-43.
- 35) 1994-96年度科学研究費『日本農業の耕作方式と再生産過程に関する農村システム論的研究』(代表). 基盤研究(A)(1)研究成果報告書(06301085), 255頁.
- 36) 1995-97年度科学研究費『ブラジル北東部における農牧的土地利用の強度と地生態系の地域的变化』(代表). 国際学術研究研究成果報告書(07041045).
- 37) 1996-97年度科学研究費『軽種馬牧場の立地と持続的農業に関する地域システム論的研究』(代表). 基盤研究(B)(2)研究成果報告書(08458024).
- 38) 書評: 市川健夫編『青潮文化ー日本海の新文化論ー』古今書院, 1998年. 地理学評論, 71(Ser. A), 777-778.
- 39) 書評: 江波戸昭『東京の地域研究 続ー都市農業の盛衰ー』大明堂, 1998年. 地理学評論, 71(Ser. A), 845-866.
- 40) 1999-2001年度科学研究費『日本における農作物の「転移」・拡散に関する実証的・生態地理学的研究』(代表). 基盤研究(B)(2)研究成果報告書(11480015), 381頁.